

三海域イニシアティブ首脳会合における林大臣ビデオメッセージ

レヴィッツ・ラトビア共和国大統領閣下、

御参加の皆様、

日本政府を代表して、三海域イニシアティブ首脳会合において東京からお話できることを光栄に思います。

バルト諸国及び中東欧地域の結束や連結性を強化することは、強く、繁栄し、統一した欧州を作る上で不可欠な要素であります。特に、ロシアによるウクライナ侵略に直面する今日、この取組を推し進めるため一致団結することは、喫緊の課題となっております。それ故に、三海域イニシアティブは、今やこれまで以上に重要なものとなっております。

日本は、この地域と基本的価値と原則を共有する同志国として、このイニシアティブへの関与を強化したいと考えています。日本は、100年以上前にバルト諸国の独立をいち早く承認した国々の一つであり、アジアで初めてヴィシェグラード4（V4）に関与した国です。そのような長きに亘る友好的な関係を基盤として、日本企業はその最先端の技術と専門性で、三海域イニシアティブが重視する連結性の強化やエネルギー、運輸及びデジタル分野でのインフラ

整備に貢献することができます。日本政府は、このイニシアティブの下でのプロジェクトへの日本企業の積極的な参加を促進する用意があり、そのために参加国とより緊密に連携したいと考えております。

最後に、欧州とインド太平洋の安全保障は不可分であるとの深い認識の下、ウクライナやその近隣国への支援の提供を含め、日本はこの地域の同志国と共に欧州の現在の状況に立ち向かう所存であります。同時に、日本はこの地域の強靱性と繁栄を高めるため、三海域イニシアティブ参加国と積極的に連携してまいります。

御静聴ありがとうございました。